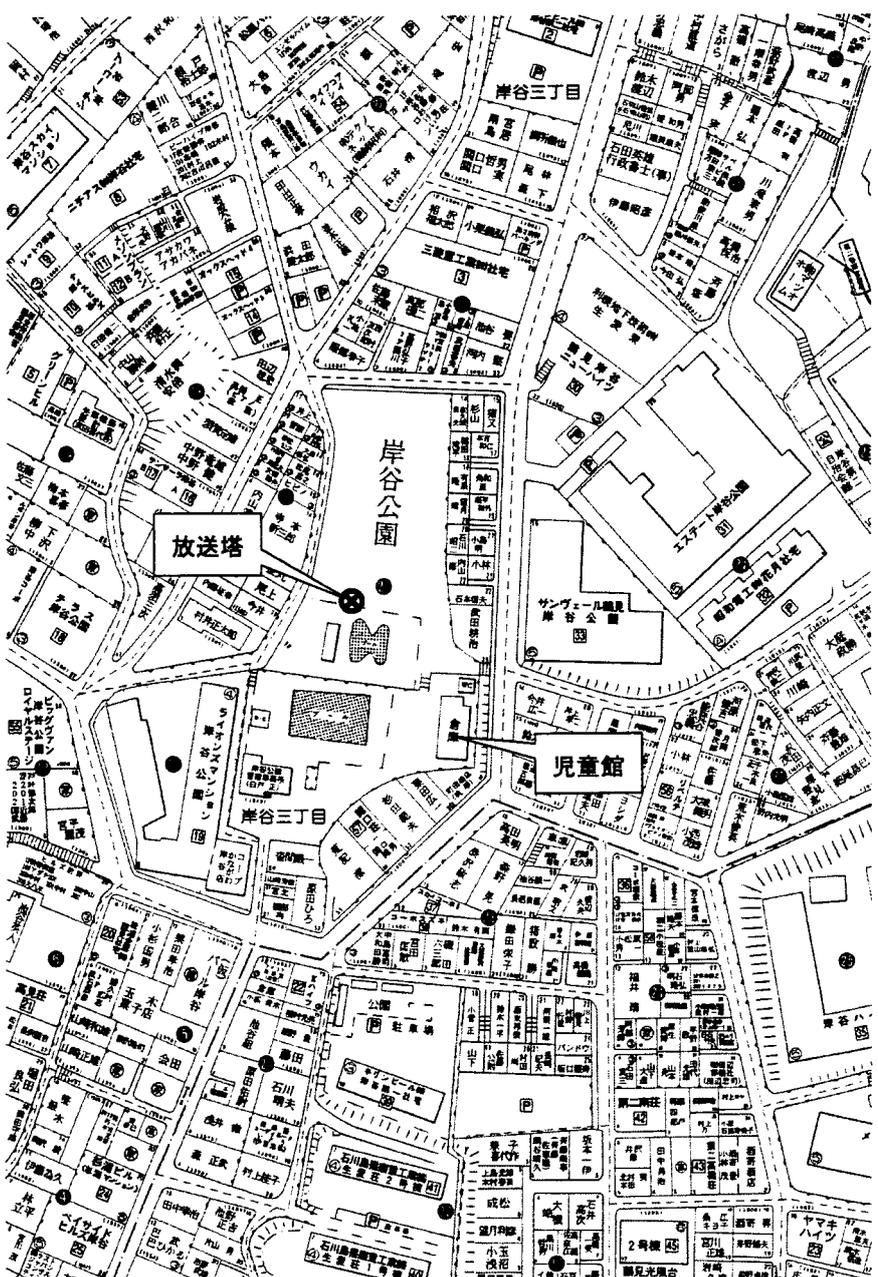


ヨコハマ市民まち普請事業

第1次整備提案書



1 整備提案の概要

<p>整備提案名</p>	<p>岸谷公園を中心とした、まちの防災・防犯拠点の再整備</p>
<p>整備提案の概要 (なにをどのように整備するのか簡潔にお書き下さい)</p>	<p>昭和58年に製作、設置した岸谷公園内の放送塔(防災・防犯用)の改修をはじめ、広報車への青色回転灯の設置、児童館等の施設における防災・防犯機能強化を総合的に進め、岸谷公園を中心とした、まち全体の防災・防犯機能の向上と地域住民の意識の高揚を図る。</p>
<p>整備箇所の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住所 ・ 面積(わかれば) ・ 周辺の地図があれば張り込んでください <p>注1)</p>	<p>岸谷公園</p> <p>住所：鶴見区岸谷三丁目20</p> <p>面積：6,303㎡</p> 

<p>整備の動機や背景</p>	<p>当地区は、日頃から防災・防犯に対する意識が高い。実績としては以下の ようなものが挙げられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放送塔を昭和58年に自治会の費用で製作・設置した。 ・広報車を自治会で購入し、防犯パトロールを行っている。 ・自治会館にエンジン式発電機（災害時の電源確保用）、その他の防災用具を備蓄している。また、火災時に岸谷公園内のプールの水をすぐに利用できるように、プールのカギを自治会館に保管している。 <p>しかしながら、老朽化の進む放送塔をはじめ、他の施設においても機能低下や機能不足が目立つようになった。災害時等における有用性を確保するためには、早期の整備が必要である。以下に個々の施設の現状を示す。</p> <p>① 放送塔</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段は1日3回、定時に時報をならしているが、老朽化で時刻がずれる。災害や犯罪の正確な発生時刻を把握することもできない。→電波時計を付けたい。 ・放送を行うには放送塔の真下まで行かなければならない。これでは、災害等の発生時に速やかに状況を知らせることは困難である。また、屋外での作業となるため安全性の確保に問題がある。（台風などで、崖崩れや地滑りの危険を随時広報するのが困難な状況） →他の施設（屋内）からの無線操作を可能にしたい。 ・まちのシンボリック存在となっている。また、放送塔は区内に2基しかない貴重なものでもある。 <p>② 広報車…昨今の犯罪件数の増加により、防犯パトロール時の犯罪防止効果を高める必要がある。また、災害や犯罪が発生したとき無線で現場状況を伝えられるようにする。→青色回転灯を設置し、無線設備を整備したい。</p> <p>③ 児童館…岸谷公園内にある老朽化した（新耐震前の）木造家屋であり、災害時の拠点と位置付けるには耐震性の向上が不可欠である。→耐震診断・補強を実施したい。</p> <p>④ 自治会長宅…緊急時には区役所から自治会長宅にFAXにて連絡が入ることになっているが、現在は電話とFAXが同一番号となっており、いざというときの情報伝達がスムーズに行われぬ可能性がある。→<u>区役所主体の整備見通しがあるため、まち普請事業の適用は考えていない。</u></p> <p>⑤ 東台小学校…震災時避難場所に指定されている。</p> <p>⑥ 自治会館…防災用具の備蓄を行うなど、災害時等における一つの拠点ととらえている。→区役所からの緊急時連絡用FAXをこちらにも設置したい。</p> <p>⑦ プール…災害時には防火水槽としての役割を果たすことが期待できるが、公園の南側（プール側）入口に取り付く道路が私道であり、未舗装である。→<u>鶴見土木事務所主体の整備見通しがあるため、まち普請事業の適用は考えていない。</u></p>
<p>地域ニーズや課題</p>	<p>岸谷公園を中心としたまちの防災・防犯拠点の再整備は、防災・防犯活動の中心を担う自治会の念願である。</p> <p>その一方で、整備費を自治会から全て拠出することは到底不可能であるため、施設等の不具合を解消する必要性を認識していながらも手を付けることができていない。</p>

2 具体的な整備提案の内容

現況の様子を写真の張り込み等で示すとともに、具体的な整備提案の内容を文章やイメージスケッチ等でお書きください。

注1)

岸谷公園を中心とした、まちの防災・防犯拠点の再整備

① 放送塔・無線設備、電波時計の設置



③ 児童館・無線設備の設置

耐震診断・耐震補強



無線



④ 自治会長宅・無線設備の設置

※緊急時連絡用FAXの刷新



無線

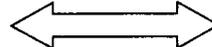


現状は、FAXと電話が同一番号

⑤ 東台小学校・無線設備の設置

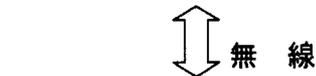
現状は、震災時避難場所に指定。

無線



⑥ 自治会館・無線設備の設置

緊急時連絡用FAXの設置

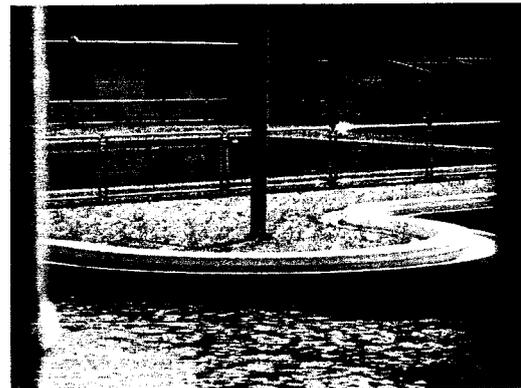


② 広報車・青色回転灯の設置

無線設備の設置



⑦ プール・※取り付け道路の舗装整備



※印付きは、区役所主体の整備見通し有り。

概算整備費： 300万円～（参考）

3 整備提案の効果について

<p>整備されたものがどのような人たちに利用され、地域でどのように役立つと考えますか？</p>	<p>整備されたものは地域の防災・防犯活動の中核を担う自治会によって活用され、地域の防災力、防犯力の向上に直接的に役立つほか、地域住民の防災・防犯に対する意識の高揚にも役立つものとする。</p>
---	---

4 整備提案の実現性について

<p>整備箇所の地権者や建物所有者、地域組織（町内会・自治会等）への周知状況をお書き下さい。</p>	<p>整備箇所は町内会区域の中心にある公園内であり、提案グループのメンバーは自治会役員で構成するため、自治会の防犯・防災活動として位置づけていく。</p> <p>また、放送塔等既存施設の改修が主なので、公園管理者（土木事務所）と事前の協議により概ねの了解を得ている。</p>
<p>整備提案を実現するために既に提案グループがもっている資源（ヒト、モノ、カネ）は何ですか？</p> <p style="text-align: right;">注2)</p>	<p>ヒト：放送塔設備を当初設計した者がいる（現況や課題を熟知している）。維持管理は自治会が担う。</p> <p>モノ：放送塔、広報車などの本体は既存のものを使用する。</p> <p>カネ：維持管理費用については自治会からの拠出が期待できる。</p>
<p>実現のために、もっと強化したいあるいは、新たに欲しい資源（ヒト、モノ、カネ）は何ですか？</p> <p style="text-align: right;">注3)</p>	<p>ヒト：児童館の耐震診断・耐震補強については、市の協力を得たい。</p> <p>モノ：放送塔改修に必要な資機材等（無線設備含む）、青色回転灯、自治会館用FAX</p> <p>カネ：放送塔改修費用（無線設備含む） 青色回転灯設置費用 児童館の耐震診断・耐震補強費用 自治会館用FAX設置費用</p>
<p>施設整備や維持管理について、提案グループや地域住民等がどのように関わろうと考えていますか？</p>	<p>計画（設計）には積極的に関わる。</p> <p>整備にあたっては、一定程度労力を負担する。</p> <p>整備後の維持管理、運営は自治会が行う。</p>

5 特にPRしたい点

<p>提案内容や実施体制等について、特にPRしたい点があればお書き下さい。</p>	<p>本提案は、既存施設を活用して、できるだけ少ない投資で最大限の効果を生み出すものと考えている。なかでも、放送塔はまちのシンボリック的存在であり、これを改修することは、地域住民の防災・防犯意識の高揚に一役買うものと確信している。今回の再整備を他の地域にもPRし、区内全域の防災・防犯活動の充実に寄与したい。</p>
---	--

6 事業スケジュール

1次コンテスト以降、提案の実現に向けて、提案グループが取り組むことについて、事業完了までご記入ください。

	取 り 組 み 内 容 (合意形成、第2次整備提案書づくりなど)
7月	1次コンテスト
8月	整備構想・検討 概略設計
9月	資機材等選定 諸費用計算
10月	図面等作成
11月	第2次整備提案書作成 第2次整備提案書提出
12月	2次コンテスト
<p>2次コンテスト以降（設計期間、整備助成金交付申請時期、着手時期、工事期間、完了時期）</p> <ul style="list-style-type: none">・町内会全体への周知・意見の集約を行う。・基本的な設計は2次コンテスト前に行うため、コンテスト以降は詳細な設計と見積収集を行い、整備助成金の交付申請を行う。・着手はできる限り今年度内を目標としている。しかし、詳細な設計及び特殊な材料の手配が必要なため、工事開始は来年度になる予定。完了時期は防災の日までと考えている。	